

「徳地の森 アドベンチャーキャンプ」

～森・里・川・海へとつながる2日間の旅～

平成28年3月12日(土)～13日(日)

【ねらい】 重源上人が奈良の東大寺再建のために巨木を切り出した「徳地の森」を子供たちに学ばせ、郷土山口の森に対する関心を高めるとともに、マウンテンバイクで巨木を運んだルートを森から海まで2日間で60km近く旅することで困難に挑戦する態度を養う。

【参加者】 小学4年生 10名、小学5年生 6名、小学6年生 8名

合計24名

【プログラムの内容】

12日(土)

- 10:00 はじめの会
- 11:00 自然の家でマウンテンバイクの練習
- 13:00 大原湖キャンプ場から徳地の森の巨木を目指して班ごとに出発
- 16:00 大原湖キャンプ場に戻る
- 18:30 自然の家に帰ってふりかえり

【MTBの練習をしていざ巨木へ】



【三本杉、大かつら、モミ林 目指した巨木は3種類】



【夜のふりかえり 自分、友達、自然への気づきを出し合う】



【子どもの声】

「つらくてもはげましあいながらいけたからうれしかった。」「改めて自然を大切にしようと思った。」「みんなでがんばれて楽しかった。」「協力することは良いことだなと思った。」「大変だったけど、みんなですらって大きな木が見られたからよかった。」

【成果】

○参加者は体力的に厳しい状況乗り越え、達成感を味わうとともに自分に自信を持つことができた。○徳地の森の魅力や自然の雄大さを感じてもらうことができた。

【課題】

●活動時間を見通し、無理のない内容にするために綿密な事前踏査を行う必要がある。

【今後の展望】

☆徳地の森や自然の魅力について体感しながらアドベンチャーの要素も含む他の活動を内容に組み入れていきたい。

13日(日)

- 10:00 大原湖キャンプ場から海に向かって出発
- 16:00 佐波川河口に到着
- 16:15 おわりの会
- 16:30 解散

【2日目は佐波川を下って海へ】



【重源上人と一緒に撮影】



【佐波川河口に到着！】



【全員、全行程60～70kmを完走しました！】

